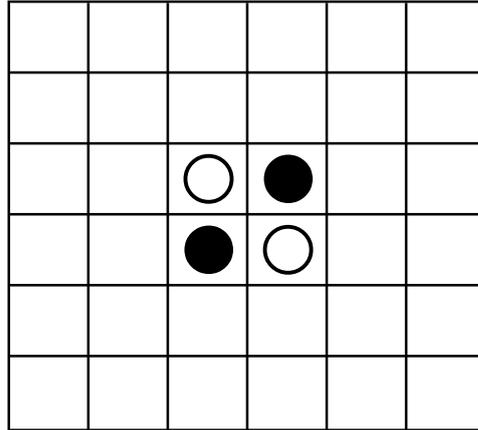


オセロ大会ルール

1. 試合時間 1局20分とする。
2. 審判員 勝敗の判定及び競技の運営にあたる。
3. 合図方法 マイクにより、試合開始、終了5分前、対局終了の合図をする。
4. 先手後手 先手、後手は選手同士のじゃいけんで決める。
 - ・ じゃいけんで勝った選手が先手、後手を選ぶことができる。
〈先手〉・・・黒 〈後手〉・・・白

5. 対戦方法 ① 盤上に下記のように駒を置いて対戦を開始する。



- ② はさむ方法は、タテ、ヨコ、ナナメのいずれの方向も可能で、何個でもはさめる。
 - ③ はさむ所がない場合はパスになり、はさむ所ができるまでパスしなければならない。
 - ④ 駒の返し忘れ、返し違いがあった場合は、選手同士が注意しあい、指摘して直させる。(審判員は口出ししない。)
 - ⑤ 次の場合は対戦終了となり、駒の数が多い方を勝ちとする。
 - ・ 盤上が全部うまったとき。
 - ・ 両者ともパスの場合。
 - ・ 片方が全滅した場合。
 - ⑥ 片方が全滅した場合もしくは不戦勝の場合の駒の数は64対0とする。
6. 勝 敗 ① 試合時間(20分)内に勝敗が決定した場合は、勝った方が静かに手を上げ、審判員の指示に従う。
 - ※ 盤上の局面をくずさないで待つこと。
 - ② 試合時間の経過の場合は終了合図時点で駒の数が多い方を勝ちとする。駒の数が同数の場合は、じゃいけんで勝敗を決める。
7. 作 法 ① 対戦開始の時は「おねがいします」、対戦終了の時は「ありがとうございました」とお互いに礼をする。
 - ② 対戦が早く終了した者は他の人に迷惑にならぬよう静かに待つこと。
 - ③ 対戦中は駒を動かさない方の手は膝の上に置いておくこと。
 - ④ 必要以上に長考しない。(相手が長時間対戦を止めているときは、審判員にアピールすることができる。)
8. そ の 他 指導者、見学者は所定の場所で待機し、競技場内へは入らぬこと。また、対戦に関する発言は一切してはならない。
 - ※ 審判員も対戦の助言等はしてはならない。